

重要文化財天台寺本堂・

仁王門保存修理事業が

始まります



天台寺 本堂



天台寺 霊園

〒028-6942

岩手県二戸市浄法寺町御山久保33

八葉山 天台寺

電話・FAX 0195-38-2500



仁王門

重要文化財天台寺本堂・仁王門保存修理事業への

ご寄進のお願い

八葉山天台寺は、奈良時代神亀5年（728）聖武天皇の命により行基菩薩の開基にして、平安時代に至って慈覚大師の中興と伝えられ、古代最北の仏教文化の中心地として、千二百有余年の永い間人々の篤い信仰によって支えられてまいりました。

江戸時代には現在の重要文化財本堂・仁王門が南部藩主南部重直公により萬治元年（1658）に再建され、元禄3年（1690）に南部重信公が修理を施し現在に至っております。

その間、部分修理や屋根葺き替え等は実施いたして参りましたが、明治初期の廃仏毀釈や戦後の衰頹は痛みを急速に進行させ、早急な修理の必要を感じておりました。

しかしながら、天台寺の経済状況は辛うじて寺を維持している現状から、その費用を賄う余力は無く、さりとて修理を加えなければ傷みは加速するばかりで如何ともし難く、この度、文化庁・岩手県・二戸市のご支援をいただき、大修理実施の運びとなりました。これは元禄3年以来323年ぶりの大保存修理となります。

この保存修理には多大の費用を要するため、多くの皆様のご芳志を仰ぎたく、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成25年8月吉日

八葉山 天台寺
名誉住職 瀬戸内 寂 聴
八葉山 天台寺
住 職 菅 野 澄 順
八葉山 天台寺保存会
会 長 清 川 明 彬

寄 進 方 法

郵便振替（ゆうちょ銀行） 02230-1-106184

天台寺本堂等修復事業推進委員会

ご寄進ご芳名は奉加帳に記載し、永く天台寺に保存いたしますので、住所、氏名は楷書にてお書きくださるようお願い申し上げます。